

# 留学報告書

記入日：2024年4月13日

基本情報	
所属学部・学科	経営学部 経営 学科
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
留学先国	オランダ
留学期間	2023年9月～2024年1月
留学時の学年	3年生（渡航した時の学年）
帰国年月日	2024年1月30日
明治大学卒業予定時期	2025年3月
留学先大学について	
大学名（英文・和文）	英文：Rotterdam University Applied Science 和文：ロッテルダム応用科学大学
所属学部またはコース名	International Business and Career
キャンパスの所在地	Kralingse Zoom 91 3063 ND Rotterdam
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦（Academic Year）	春学期：2月～6月（期末試験期間：未定） 秋学期：9月～1月（期末試験期間：3タームに分かれ、期間ごとに1週間ずつ）
所属学部の学生数	25人程度
留学生の割合	9割

留学にかかった費用			
項目	現地通貨（）	円	備考
授業料		0円	<input checked="" type="checkbox"/> 交換留学のため、留学先への授業料免除
宿舍費		円	
食費		約27万円	
通学費		25,600円	一ヶ月：5,120円
学校用品	なし	円	
教養・娯楽費		不明	フィールドトリップは学費込み
被服費		円	
医療費		円	
保険費		73,700円	保険会社：東京海上日動火災保険（学校指定）
渡航費		円	
旅行費		円	留学中に旅した国：
語学学校		なし円	授業料： 宿泊費：
奨学金/助成金		40万円	奨学金：JASSO 40万円（1か月80,000円） 助成金：
その他		円	

### 渡航について

1) 航空券を購入した時期

留学先へ出願後 入学許可書受領後 ビザ取得後 出発直前 その他 ( )

2) どのように購入しましたか？

インターネットのサイトを利用した

3) 渡航経路を教えてください。

(往路) 成田空港－スキポール空港  
(復路) スキポール空港－羽田空港

4) 航空券代金

利用航空会社： KLM 航空

往路： \_\_\_\_\_

復路： \_\_\_\_\_

合計： \_\_\_\_\_

5) 渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。

### 留学中の滞在先について

1) 種類 (留学中の滞在先)

寮 アパート ホームステイ その他 ( )

2) 部屋の形態

個室 相部屋 (同居人数： 3人)

3) 住居の探し方

留学先機関が斡旋 自分で探す

4) 大学までの利用交通機関と通学時間 (片道)

利用交通機関 バス 電車 自転車 徒歩 その他 ( )

通学時間 (片道) 20分

5) 滞在中の食事について

【平日】

朝：寮 自炊 外食 その他 ( )

昼：寮 自炊 外食 その他 ( )

晩：寮 自炊 外食 その他 ( )

【休日】

朝：寮 自炊 外食 その他 ( )

昼：寮 自炊 外食 その他 ( )

晩：寮 自炊 外食 その他 ( )

6) 滞在先に関する総合的な感想 (これから留学する人のためのアドバイス)

ブラジル人2人との3人暮らしだった。

### 現地に関する情報

1) 留学中は病院にかかりましたか？

はい (利用機関名： ) いいえ

2) 大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？

はい いいえ わからない

3) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？

学校の exchange support のメールに連絡した。

4) 留学先大学に相談窓口はありましたか？	
☑はい ☐いいえ ☐わからない	
5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？	
情報収集	☐現地コーディネーター ☑友人 ☑ネット（参考サイト：google） ☐その他（ ）
防犯対策	Sir と呼んでくる人には近づかない、半径 50cm に人を近づけない、鞆を前にする
6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？	
☑はい ☐いいえ	
7) 6で「はい」と答えた方：その際どのように対処しましたか？	
実際には盗まれていないが、スペイン旅行の際に電車の入り口で鞆を開けられ財布を取られかけた。鞆を守って電車から降り、車両を変えた	
8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？	
パソコン	問題なし
インターネット	問題なし
携帯電話	データの通信がなくなると完全に使えなくなるので、事前に確認した方が良い
9) 現地での資金調達はどのように行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。	
出発前の空港で 500€ほど両替をしてもらった。 その後はクレジットカードを使った。 基本キャッシュレスだが、博物館のロッカーやスポーツクラブ等でトイレを利用するため 1€と 2€の コインは用意した方がよい。Visa カードが使えないところがあるので、マエストロカードを早めに 用意すべきだったと後悔している。現地の居住登録が終わっていても、オランダ到着後のデン・ ハーグ移民局での登録と大学の証明書があれば銀行を使うことが出来るので、早めに開いた方が よい。	
10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。	
ヘア 드라이ヤー・スーツ（就活する人・インターンに参加する人）・G ジャンなど、風を通さない ジャケット	
<b>進路について</b>	
1) 進路	
☑就職 ☐進学 ☐未定 ☐その他（ ）	
2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか？	
3 年生 7 月	
3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えてください。	
内定時期	未定
企業名	（差支えなければご記入ください）
業界	化学・機械・食品
その企業或いは 業界を選んだ理由	特定の分野を継続的に学ぶ事が出来る業界で営業職を行ないたいと考えたから。
4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。	
私は留学と就職活動を両立した中、大学の授業頻度が週 3 回であったことは幸運だった。2 月から本 選考が始まったが、留学先でも ES の作成や自己分析に取り組んでいたお陰で順調に進めることが出 来ていると感じる。忙しかったが、限られた時間の中インターンの ES の提出を行なったことは要領 の良さの向上や、自分の弱さに甘えずに困難に立ち向かう心を成長させることに繋がったと考えて いる。一方で無難に 1 年間の留学を行なえば英語の学習に注力する時間が増え、高い語学スキルを	

学ぶ事が出来たと感じている。	
5) 進学を選択した方は、進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えてください。	
進学先決定時期	
進学先	(差支えなければご記入ください)
その進学先を選んだ理由	
6) 進学について、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします(試験対策など)。	
7) その他を選択した方は、今回の留学経験がご自身の進路選択にどのような影響を与えたかご記入ください。	

## 留学に関するタイムチャート

2022年9月～ 2023年3月 募集要項公開～選考試験日	9月下旬～10月上旬頃に留学の志望シートの提出、期限を過ぎると参加できなくなるので部活動に取り組む傍ら必死で執筆し、提出した。 面接では、語学力よりも「経営学部の留学としてどのようなことを成し遂げたいのか」というように考え方を変えた方が良いとアドバイスを頂いた。この言葉がきっかけで、就職活動を視野に入れて学問に取り組むようになったことや、留学先でどのように振る舞い、行動しようか具体的に考えるようになった。
2023年3月～4月 合格発表後～出願準備期間	推薦決定後、寮の予約のイントロダクションや参加プログラムへの出願に向けたCVとモチベーションレターの作成、提出を行う。
2023年5月～7月 出願後～渡航の準備	寮エントリー、寮が満員になってしまったため居住先探し 就職活動のインターンシップ出願
2023年8月 留学開始直前	居住先探し、荷物の準備 就職活動のインターンシップ参加
2023年9月 留学開始	カプセルホテル滞在、授業に参加、居住先の内覧 就職活動のインターンシップ参加

2023年9月～ 2023年12月 留学中	授業に参加、自炊 就職活動のインターンシップ参加、英語の学習
2024年1月 留学中（或いは帰国後）	最終発表、他のクラスの発表会の見学に自主参加
2024年2月～5月 帰国後	IELTS 受験、就職活動

## 留学体験記

あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。	
私が留学を希望した理由は GREAT への編入、講義を通して培った4技能を海外の土地で活かしたいと考えたからです。特に話す力、書く力を現地での生活や講義における課題や意思疎通にどう活かすことが出来るかを人口の約9割が英語を話すオランダの地で試したいと考えました。	
語学について	
受験した語学能力試験	<input type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input type="checkbox"/> TOEIC <input checked="" type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> その他（試験名： ）
ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法	IDP が出版している4技能の対策本を買い、短期間で集中して勉強しました。リーディングは問題文に対してどのような言葉が答えになるのかを考え、並立や逆説の文構造を抑えつつ、パラフレーズが行なわれている箇所を意識して取り組みました。リスニングにも傾向があると感じたため、正答数を把握しながら問題と原文と照らし合わせ、聞こえた内容から答えが導き出せるまで繰り返し聞き取りを行いました。リスニング能力の向上だけでなく、答えを導き出せる思考回路をインプット出来るよう練習しました。
総合的なアドバイス	GREATの履修科目での経験がライティングやスピーキングの科目で非常に役立ったので、IELTSで留学を目指す際には是非とも取り組んで欲しいと思います。資格取得に向けて勉強を行なう際は、事前に受験日を決めて取り組むことで、締めりのある学習計画を立てることが出来ると思います。
この留学先を選んだ理由を教えてください。	
ヨーロッパに留学することで1カ国だけでなく様々な国に滞在でき、各国の事情を学ぶ事が出来ると考えたからです。特にオランダはEU圏で英語を話す割合が最も高く、ネイティブ環境に近い状態で生活できると考えました。ロッテルダム応用科学大学は公用語が英語であるだけでなく、多くの学生がEU圏からの留学生であったことから多様な言語が飛び交い、様々な考え方や文化に触れることが出来ました。	
大学（キャンパス）と学生の雰囲気教えてください。	
大学（キャンパス）	セントラル駅から20分でアクセスできるので、交通の便が良いです。綺麗な校舎でフードコートがあり、5～10€でサンドイッチやベジタリアンカレーが食べられます。オランダならではのサンドイッチなどもありクラスの友人と利用しました。

学生	明るく、潑刺とした人が多かったです。あまり個人的な話をする人はいませんでした、共に過ごすだけで楽しく感じる事が多かったです。
<b>現地での交友関係について教えてください。</b>	
正規学生との交流	アムステルダム建物やオランダの食べ物について教えてもらいました。
留学生との交流	全員が留学生だったのでスペイン語やドイツ語も聞くことも出来ました。
<b>留学先大学主催のイベントについて教えてください。</b>	
ロッテルダムの市街地ツアー、ボートパーティー	
<b>課外活動について教えてください。</b>	
友人とのアムステルダム散策、放課後のサッカー。ドイツ、スペイン、オーストリア、スロベニアへの旅行。ドイツではクラスで出会ったアルゼンチン人の友達と2泊3日で観光地めぐりをしました。	
<b>一日の課題の量を教えてください。</b>	
期末に合わせて課題が設定されるので日々こなすべき課題はありませんでした。そのため、友人と遊ぶ時間や就職活動に時間を使うことが出来ました。	
<b>期末試験について教えてください。</b>	
プレゼンテーションやレポートの提出を行いました。レポートは一人5枚程度。プレゼンテーションは一人7分程度の分量で発表を行ないました。	
<b>留学先で直面した困難（壁）について教えてください。</b>	
かなり主体的な生徒が多く、日本と同じグループワークのやり方では自分の意見を反映できないと感じました。また英語が流暢でなかったことが原因で、信頼されていないと感じたこともありました。そのため、意見を述べる際は議題に対する原因や理由まで併せて発言することが大切であると感じました。グループワークに取り組む際の進め方について違うと思うことは違うと述べる事や、企画書を制作して班の仲間に見せることで意思表示を行い、仲間から信頼を勝ち取ることができたと考えています。	
<b>これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。</b>	
私は留学先で日本人の学生と意思疎通を取る機会がありましたが、参加するプログラムやメンバーの違いによって、三者三様の難しさに直面していると感じました。例えば、参加したいと考えていた授業に参加できなかった人や、教授やクラスメイトとのモチベーションの違いに苦労していた人もいました。そのため自分の把握しきれない世界が広がっている留学先だからこそ、獲得したいスキルや経験を明確にして行動を起こして欲しいと思います。またクラスメイトだけでなく、近所のスポーツクラブの人や他の授業に参加している日本人など様々な人と接点を持つことで、留学先での過ごし方に対する学びやメンタルの安定にも繋がると思います。日本人の中には服の販売を通して自費で生活費を調達していた人や、自分の経験を最大化するためにインターン先を変えた人もいました。抽象的な話になってしましますが、様々な人と接点を持ち、工夫しながら行動する事で留学先での経験をかけがえのないものにする事が出来ると思います。	

留学先で履修した授業科目

記入日：2024年4月13日

学習レポート（留学先で履修した科目ごとに記入してください）

1) 留学先	ロッテルダム応用科学大学
2) 留学先で取得した単位数	30ects
3) 本学で認定された単位数	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 現在単位認定中（認定予定の単位数： ） <input type="checkbox"/> 単位認定はしません （理由： ）
4) 留学先で履修した科目について	
履修した授業科目名①	
Defining the Challenge	
科目設置学部	International Business and Career
履修期間	1ヶ月半（おおよそ）
留学先の単位数	6ects
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他（課題解決型）
授業時間数	1回 180分の授業が週3回
担当教授	Prof. Jean
授業内容	現地企業の収益改善策の立案に向けた市場調査、グループワークを通じた戦略の方向性の策定
試験・課題など	レポート・プレゼンテーション
感想を自由記入	1回目のグループワークを経験した後だったので、対立を恐れず自分の考えや進めたい方向性をはっきり言うことが出来たと考えている。
履修した授業科目名②	
Formulating the Strategy	
科目設置学部	International Business and Career
履修期間	2ヶ月間（おおよそ）
留学先の単位数	6ects
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他（課題解決型）
授業時間数	1回 180分の授業が週3回（おおよそ）
担当教授	Prof. Martain
授業内容	収益改善策の立案、インタビューを通じた実証実験
試験・課題など	レポート・プレゼンテーション
感想を自由記入	ベルギーのEU本部に訪問したことは非常に良い経験になった。EU本部の食品物流における取り組みや、小売業と農業の関係で浮上している課題と取り組みの方向性について学んだ

履修した授業科目名③	
Implementation and Advice	
科目設置学部	International Business and Career
履修期間	2ヶ月間（おおよそ）
留学先の単位数	6ects
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他（課題解決型）
授業時間数	1回180分の授業が週3回（おおよそ）
担当教授	Prof. Martain
授業内容	収益改善策の提案における最終フェーズ
試験・課題など	プレゼンテーション（30分間）
感想を自由記入	最後は忙しい事もあったが、周りの人も忙しかったため、課題の分担や進捗の共有に取り組むことで班に貢献する上でうまく立ち回ることが出来た
履修した授業科目名④	
European Business	
科目設置学部	International Business and Career
履修期間	2ヶ月間
留学先の単位数	2ects
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他（課題解決型）
授業時間数	1回60分の授業が週3回
担当教授	Prof. Pauline
授業内容	ヨーロッパ企業の取り組みについて、EUについて
試験・課題など	プレゼンテーション
感想を自由記入	EUが巨大な経済圏を構築することで得られるメリット、情勢の違いによる考え方の分断など、日本からは知り得ない視点からEUの意義や情勢を知ることが出来た。グループ内で自分を除いて話が進んでしまうこともあったが、きちんと話し合うことや割り当てられた内容を深掘りして発表の情報に繋げることで良い発表を行えたと感じた。班が顔を写していない、フォーマットと異なる状態で動画を提出してしまったため、班の事務的な部分も気を配ることで視野を広く持ち、自分の力を出せると考えるようになった。
履修した授業科目名⑤	
Geopolitics	
科目設置学部	International Business and Career
履修期間	2ヶ月間
留学先の単位数	2ects
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません



授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他（課題解決型）
授業時間数	1回60分の授業が週3回
担当教授	Prof. Godfried
授業内容	資本主義と共産主義の対比、国境付近における建造物の違いについて
試験・課題など	レポート（Word14ページ程度）
感想を自由記入	授業内容が資本主義を肯定する立場に少し偏っていると感じた。中国人の学生と共同でレポートを作成し、雇用や経済における政治の関連性について各国の現状や捉え方について知ることができたので、様々な国の人が存在するオランダの大学でその学びがあったと感じている。
履修した授業科目名⑥	
Leadership Program	
科目設置学部	International Business and Career
履修期間	5ヶ月間
留学先の単位数	2ects
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回60分の授業が週3回
担当教授	Prof. Adriaan
授業内容	マーケティング施策を考えるグループワーク、世界各国の国民性、リーダーシップの種類
試験・課題など	プレゼンテーション、面談
感想を自由記入	クラス内の友人に国民性についてのインタビューを行なった経験は世界の価値観や文化の違いを具体的に認識する上で役に立った。他の授業でグループワークを行なう過程やプライベートで関わる際に相手の感受性を想像してコミュニケーションをする事が出来たので役に立った。
履修した授業科目名⑦	
E-commerce	
科目設置学部	International Business and Career
履修期間	一ヶ月間
留学先の単位数	2ects
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他（グループワーク）
授業時間数	1回180分の授業が週2回
担当教授	
授業内容	ヨーロッパの物流について、SDGsに沿った合理的なE-bikeの調達経路と販売経路の提案
試験・課題など	レポート・プレゼンテーション
感想を自由記入	自分以外が全員スペイン人のチームだったが、自分の意見を発信できるよう努めた。ロジスティクスに関しては日本の大学では学んだことがなかったので実践的で面白いと思った。